

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
 政策目標 3 盛んな産業といろいろな働き場があり、成長するまちに
 重点的取組 2 新しい時代に応じた起業を支援する

担当課名	環境産業部 商工労政課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
	目	02	商工業振興費

事業名	起業創業支援事業	事業開始年度	平成 21 年度
	起業家の育成支援、コミュニティビジネスの推進、起業家向け支援策の充実	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市商工業活性化ビジョン

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	創業及び起業しようとする市民 市内で創業した事業者	○市内の創業や起業の促進が図られること。 ○起業家のニーズを捉え、効果的な支援が行われること。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	商工会議所及び各商工会	・創業支援施設の委託事務 ・創業支援に関する企業ニーズ調査の実施

3 平成26年度 予算(事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	商工業活性化ビジョンの基本戦略に基づき、市内での起業や創業を支援するための次の事業を行う。	
	・ 創業支援施設の管理委託 創業支援施設（しゃもじんキューブ）の管理業務を委託する。 当該施設へ入居した者に対し、創業・起業への経営指導、助言を合わせて行う（廿日市商工会議所へ委託）。	
	・ 創業支援に関する企業ニーズ調査の実施 市内の創業者・事業者などの経営課題及び支援ニーズを把握することで、今後の産業振興・創業支援などの戦略策定に反映する。	
	・ 事業費関連 【歳入】 ・ 創業支援施設使用料 288 千円 【歳出】 ・ 創業支援施設の管理委託 1,000 千円 ・ 創業支援に関する企業ニーズ調査の実施 962 千円	

コスト情報(円)	項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A		2,003,400	2,008,000
財源内訳		国庫支出金			
		県支出金			
		借入金(市債)			
		その他(使用料など)	249,550	288,000	288,000
		市(市税など)	1,753,850	1,720,000	1,674,000
	人件費(按分) B		0.30 人 2,631,600	0.30 人 2,625,600	0.30 人 2,553,300
	総事業費(A+B)		4,635,000	4,633,600	4,515,300
ト換算	①	人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人
	②	市民1人当たり	39	39	38

到達目標	活動及び成果指標		単位	H24 実績値	H25 目標値	H26 目標値	H27 目標値	備考
	活動	施設利用者の人数	人	3	3	3	3	
成果	ヒアリング実施事業者数	事業者				12	12	
	市の制度を活用し創業、起業した人数(累計)	人	8	8	9	10		